

2022年度学習支援計画書（シラバス）

科目名			担当講師		
e-ラーニング			田中 喜久子		
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	時間数	
必修	実習	国際情報ビジネス科	2	45	時間
担当講師の経歴又は実務経験					
総合アパレルメーカーで管理分門で勤務、その後服飾専門学校で担任として勤務					
授業概要					
e-ラーニング教材とJLPTの模試を反復練習する					
学習到達目標					
日本語能力試験N2未取得者はN2取得を目指す N2所得者はN1取得を目指す					
テキスト及び教材					
e-ラーニング教材をレベルに合わせて購入					
授業内容					
回	テーマ			内 容	
1	N2、N1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習の中より 模試 3セット中①				
2	N2、N1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習の中より 模試 3セット中②				
3	N2、N1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習の中より 模試 3セット中③				
4	N2、N1ドリルより問題、答え合わせ JLPTのホームページ内の問題例 3セット中①				
5	JLPTのホームページ内の問題例 3セット中②				
6	JLPTのホームページ内の問題例 3セット中②続き				
7	JLPTのホームページ内の問題例 3セット中③				
8	JLPTのホームページ内の問題例 3セット中③続き				
9	問題集よりCDで聴解問題				
10	N2、N1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習				
11	N2、N1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習				
12	N2、N1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習				
13	N2、N1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習				
14	N2、N1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習				
15	N2、N1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習				
16	N2、N1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習				
17	N2、N1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習				
18	N2、N1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習				
19	N2、N1ドリルより問題、答え合わせ アテイン日本語学習によるビジネス日本語の自主学習				

成績評価の方法及び基準

期末に模擬面接を実施し、習熟度の効果測定する。
なお全体出席の2/3以下の場合は、成績評価の対象外となります。

評価		成績評価の到達度
A	優れている	理解、知識、技術にすぐれている
B	普通	一定の理解、知識、技術がある
C	やや劣る	ある程度の理解、知識、技術がある
D	劣る	理解、知識、技術がやや不足している
E	不合格	理解、知識、技術が不足している